



すべてのITキャリアに、挑戦と成長を。
レバテック

レバレージズ株式会社

Leverages

レバレージズ、膨大なデータを基にした IT エンジニア市場分析ページを 2 日で実装

導入効果

- **2 日**：ユーザー向け BI ページを短期開発
- **手軽**：追加ログインが不要で気軽に人材データを活用
- **多彩**：フリー転向のカウンセリングや営業・マーケティングなどにも応用

ご利用中の主なサービス

- Amazon QuickSight

企業名：レバレージズ株式会社

業種：人材サービス

国名：日本

従業員数：1,400 名

ウェブサイト：

<https://leverages.jp/>

概要：レバレージズは、IT や医療・介護の分野で幅広いサービスを展開する複合型人材企業です。同グループのレバテックは、エンジニアのライフサイクル全般をサポートする新しいサービスを提供しています。なかでもフリーランスエンジニアと企業とのマッチングを支援する「レバテックフリーランス」では、企業が求める職能やエンジニアの持つ技術、案件の倍率や報酬など、膨大な市場データを容易に活用できる BI ページを公開しています。アマゾン ウェブ サービス (AWS) の Amazon QuickSight を活用し、2 日で機能を開発。独自の新しいサービスを実現しました。

ビジネスの課題：35 万人*のエンジニアと企業とのマッチングを強化

レバレージズは、IT や医療・介護の人材について育成や就職・転職、マッチングなどを総合的にサポートする人材企業です。正社員の採用やスタッフの派遣、就職や転職、フリーランサーとのマッチングなど、人材のライフサイクル全般に幅広くカバーし、人材と企業の双方に価値を提供するサービスが特長です。

なかでも IT に特化した「レバテック」は、約 35 万人ものユーザーが登録する日本最大級の IT 人材エージェントとして、エンジニアやクリエイターの転職やフリーランス活動、企業の求人をサポートしています。「人材不足に悩む日本企業には、IT 活用による生産性向上が不可欠です。そのためには IT エンジニアの労働状況を改善し、心地よく働ける環境を提供しなければなりません。そこで私たちは、レバレージズの創業から 18 年、IT 人材と企業をよりよく“つなぐ”支援を行ってきました。データを基にしたスムーズなオンラインマッチングなど、レバテックにしか実現できない“機能的価値”を提供したいと考えています」と、レバテック代表執行役社長の高橋悠人氏は語ります。また、「レバテックフリーランス」は、応募・契約管理、報告書・請求書管理、エージェントの提案など、エンジニアのフリーランス活動を継続的にサポートしてくれるサービスとして人気です。エンジニアを求める企業にとっても、自社にマッチした人材や技術力を探して募集し、契約管理まで対応できると高く評価されています。

ソリューション：最新の人材データを手軽に可視化

レバテックには多数の IT エンジニアが登録しており、長年にわたってサービスを提供しているため、エンジニアや企業にとって有用なデータが蓄積されています。従来からエージェントスタッフを通じてさまざまな情報を提供してきましたが、いっそうスピーディなマッチングを実現し、フリーランスエンジニアがよりよく活動でき、将来に向けて不安を解消するための可視化が求められていました。

「エンジニアや企業にとって、情報収集は課題の 1 つです。現代にはさまざまな技術が登場しており、プログラミング言語だけでも多種多様です。ある技術が SNS で注目されていても、企業が求める技術力と乖離していることも少なくありません。また SNS では、フリーランスエンジニアの悪いイメージにつながる情報ばかりが目立ち、将来に不安を覚えてしまう方も多いでしょう。レバテックにはフリーランス市場の正しい情報が集まりますので、これを簡単かつ効果的に活用してもらい、IT エンジニアの需給ギャップを解消する方法はないかと考えました」と、レバレージズでデータ戦略を担当するマーケティング部の井上智貴氏は振り返ります。

そこでレバレージズ／レバテックでは、同社の抱える膨大なデータを公開する方法として、BI (Business Intelligence) 技術に思い当たりました。もともと両社では BI ツールを業務に活用しており、同じような仕組みをレバテックフリーランスに取り込



高橋 悠人 氏
レバテック株式会社
代表執行役社長



井上 智貴 氏
レバレージーズ株式会社
マーケティング部



古庄 和也 氏
レバレージーズ株式会社
レバテック開発部

企業概要

レバレージーズ株式会社

2005 年に設立、SES* 事業からスタートし、現在は IT・医療・介護分野で就職・転職、採用・派遣・育成など幅広い人材サービスを展開する。IT に特化したレバテック事業は 2017 年に分社化した。IT エンジニア・クリエイター向けの「レバテックフリーランス」は 2014 年にオープンし、案件探しから契約管理といったフリーランス活動や、フリーランス転向のカウンセリングなど、幅広いサポートが特長である。



* SES (システムエンジニアリングサービス) とはソフトウェアやシステムの開発・保守・運用における委託契約の一種であり、特定の業務に対して技術者の労働を提供すること。

「市場分析ページは、レバテックにしかできない価値を提供する新しい人材サービスです。それを Amazon QuickSight によって、わずか 2 日で、低コストに実現できたのです」

高橋 悠人 氏

レバテック株式会社 代表執行役社長

んで、『市場分析ページ』を作れないかと考えたのです。

当初は、既存のオンプレミス BI ツールと同じものをレバテックに組み込む方法を検討しました。しかし、開発には長期間かかることが予想され、オンプレミスのため導入後の運用コストも無視できません。データのビジュアライゼーションは良好ですが、使いこなすのに慣れが必要という点も、ユーザーに公開する機能としては不安がありました。また当該の BI ツールは、ユーザー認証も問題の 1 つでした。レバテックフリーランスのユーザー（エンジニア・企業）は、ユーザーページであるレバテックプラットフォームにログインして、案件管理などを利用しますが、既存ツールでは再び認証が発生してしまうのです。BI を利用するために 2 回のログインを強い UX は避けるべきだと考えました。またユーザーごとにアカウントを発行するライセンス体系も課題でした。

導入効果: 2 日で市場分析ページを開発、カウンセリングへの応用も

そうした課題を解決する方法として、レバレージーズ／レバテックが選んだのは Amazon QuickSight でした。マネージドサービスですから、導入コストも運用コストも抑えられますし、既存の DB データソースとの連携も容易です。登録済みでないユーザーもログインなしで埋め込みダッシュボードにアクセスできる機能を利用すれば、レバテックプラットフォームにログインしてすぐにデータを検索することができます。セッション課金のライセンス体系のため、アカウント発行の手間もかかりません。

レバレージーズは、認証情報を AWS Secrets Manager に隠蔽することでプログラムが直接持たなくてよい点も、セキュリティ強化に効果的だったと評価しています。また、行レベルセキュリティにも対応しており、ユーザーに合わせて表示する情報を限定できるという点も、データセキュリティの観点で魅力的でした。

レバレージーズ レバテック開発部の古庄和

也氏は、「BI を応用した市場分析ページの開発は、わずか 2 日で完了しました。既存のデータベースと容易に連携でき、ログインフォームを変更する必要もなく、ミニマムに始められました。既存の BI ツールを応用すると 4 人月がかかっていたでしょうし、オンプレミスシステムの運用負荷も馬鹿になりません。ドラッグ＆ドロップのインタフェースでカスタムしたダッシュボードが簡単に作れますし、シンプルでユーザーが迷わず手軽に利用できるという点も、私たちのニーズにマッチしていました」と述べています。

エンジニアユーザーの満足度はたいへん高く、SNS などでも注目されています。企業ユーザーは、自社で取り扱う技術を選定しやすくなったなどと好評です。またユーザーが検索したワードは、市場のニーズを示す重要なデータとして、社内の営業・マーケティング活動に応用されています。フリーランス転向を検討する企業エンジニア向けに市場分析ページを基にしたカウンセリングを行うなど、多彩に活用されています。

AWS のサービス／サポートについても「親身で手厚く、知見も豊富である」と高く評価しています。継続的に強化されていくセキュリティ機能や、パフォーマンスが「勝手に向上」するアップデートなどにも注目しており、今では AWS のサービスを起点としてさまざまな企画や実装を検討しているとのこと。

レバレージーズでは、今後も QuickSight を使いこなしてレバテックユーザーへさまざまなデータ活用を提供し、IT 人材市場を活性化したいとしています。

「レバテックでは、今後も人材サービスを強化し、プログラミングスクールなどの教育・育成を含めた“エンジニア増強”事業にもいっそう注力していきたいと考えています。QuickSight は非常にすばやく導入し、私たちのニーズに答えてくれました。今後もデータアナリティクスの機能やサービスを拡充し、よりよくデータを活用する仕組みを提供してほしいと考えています」(高橋氏)

* 2022 年 12 月時点



アマゾン ウェブ サービス ジャパン合同会社

〒141-0021 東京都品川区上大崎3-1-1 目黒セントラルスクエア <https://aws.amazon.com/jp/>
Copyright © 2023, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.